枚方市議会報

発行　枚方市議会　編集　議会報編集委員会
〒573-8666　枚方市大垣内町2丁目1番20号
☎072(841)1528／FAX072(841)0240
議会報は1月 2月 5月 7月 8月 11月に発行

第340号
令和4年
(2022年)
8月1日

枚方市キャラクター
ひこぼしくん

紙面あんない
市政への疑問をただす
一般質問に28議員 ▶2・3面
ぎかい探Q（たんきゅう） ▶4面
議会報がカラーになったよ！

議会日誌

6月

6月定例月議会
- 10日…本会議（第1日）　一般会計補正予算、条例の一部改正等を可決
- 17日…本会議（第2日）　7議員が一般質問
- 20日…本会議（第3日）　7議員が一般質問
- 21日…本会議（第4日）　7議員が一般質問、人事案件を可決
- 22日…本会議（第5日）　7議員が一般質問
- 24日…本会議（第6日）　工事請負契約締結、人事案件、意見書を可決

季節風　穂谷の里山では、ナスやトマトなどの夏野菜がたわわに実り、収穫の真っ最中。季節ごとに違った風景を楽しめます。

6月定例月議会

23議案を可決

一般会計補正予算、条例の一部改正など

令和4年6月定例月議会は、6月10日から24日までの15日間の期間で開かれ、一般会計補正予算や条例の一部改正など23議案を可決しました。また、4日間にわたり28人の議員が一般質問を行いました（詳細は2・3面）。

6月定例月議会　録画映像
←こちらから御覧いただけます

4年度一般会計
新型コロナ感染症／原油価格・物価高騰への対応経費など
補正予算（第3・4号）を可決

6/10 満場一致

一般会計補正予算（第3号）は、新型コロナ感染症への対応や、新たに国や府の財源が見込めることとなったものなどについて補正を行うもので、歳入歳出それぞれ25億8275万円を増額するものです。

歳入の主な補正内容は、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金4億7131万円、同感染症緊急包括支援交付金5億7910万円の増額です。

歳出の主な補正内容は、介護サービス事業所等のサービス提供体制確保事業補助金1億6162万円、HPV（子宮頸がん予防）ワクチンの任意接種補助金738万円の増額です。

一般会計補正予算（第4号）は、国のコロナ禍における原油価格・物価高騰等総合緊急対策を踏まえた事業について補正を行うもので、歳入歳出それぞれ18億6886万円を増額するものです。

歳入の主な補正内容は、低所得の子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費補助金5億2780万円、財政調整基金繰入金13億3404万円の増額です。

歳出の主な補正内容は、水道料金の基本料金等減免に係る水道事業会計への補助金6億2500万円、福祉施設等に対する光熱費支援事業費1億2022万円や住民税均等割世帯への給付金給付事業費2億6647万円、学校給食費支援事業費2億5643万円の増額です。

※1万円未満四捨五入

4か月分 水道料金を減免
水道事業会計補正予算（第1号）を可決

6/10 満場一致

水道事業会計補正予算（第1号）は、家計負担軽減や事業者支援のため、水道料金の基本料金等を4か月分減免することに伴う補正を行うものです。

Q&A 本会議 質問と答弁

水道基本料金等の減免 期間や減免額の周知を

質問　今回の水道基本料金等の減免は、期間を前回から拡大したが、市民等に趣旨を理解してもらうための周知方法を聞く。

なお、物価の高騰は今後さらなる市民生活等への影響が見込まれるため、滞りない実施を要望する。

答弁　広報ひらかたや市ホームページの掲載に加え、水道メーター検診時に配付の使用水量等のお知らせの通信欄、SNSを活用し広く周知する。

水道基本料金等の減免 市民生活に支障ないよう迅速で的確な運用を

質問　コロナ禍の中、全市民対象の支援をしてほしいとの声を受け要望してきたが、水道料金減免の実施手法と期間を聞く。

なお、市民生活や社会活動に支障がないよう、迅速かつ的確な運用に取り組むよう要望する。

答弁　本市の全給水契約者を対象として、水道料金から減免額を引いた料金を請求する。実施期間は、8～11月の検針分を想定している。

Q&A 本会議 質問と答弁

HPVワクチン接種 実費接種費用の償還 対象者へ丁寧な説明を

質問　HPVワクチンのキャッチアップ接種（＊1）対象者のうち、既に実費で任意接種した人へ費用の償還を行うというが、予算根拠と周知方法を聞く。

なお、手続の詳細が決まり次第、対象者への丁寧な説明を要望する。

答弁　実施医療機関への聴取を基に、対象者を150人と見込んだ。対象者への個別通知で案内するとともに、市ホームページに掲載して周知する。

住民税均等割世帯 給付金の内容は

質問　国の地方創生臨時交付金を活用し、市独自の取組として住民税均等割世帯へ給付金を支給するというが、内容を聞く。

答弁　4年度の本市住民税が均等割課税のみの世帯、または均等割課税者と非課税者のみの世帯へ5万円を支給するもので、約4800世帯を見込む。7月中旬に対象世帯へ申請書を送付し、申請受理後約3週間で指定口座へ振り込む予定としている。

福祉施設等の光熱費支援 申請手続の簡素化と迅速な支給を

質問　コロナ禍における原油価格や物価の高騰を受け、福祉施設等の光熱費を支援する経費を計上しているが、内容を聞く。

なお、申請手続の簡素化、迅速な支給を要望する。

答弁　市内の高齢者・障害者施設、保育所などに対し、電気・ガス料金の高騰等に伴う経営困難への支援を行い、運営に係る負担軽減を図ることで、安定的、継続的な利用者サービスの提供を下支えする。

学校給食費支援事業 保護者負担を増やさず 安定した給食の提供を

質問　学校給食費支援事業費は、食材料費の価格上昇の中でも保護者負担を増やすことなく、給食の食材料を安定して購入していくための経費というが、想定以上に物価高騰が長期になった場合の対応について、考えを聞く。

答弁　今般の物価高騰は世界的なもので、物価変動や国等の動向を注視しながら取組を進める中で検討する。また、国に継続的な補助金の要望を行った。

学校給食費支援事業 国からの財源なくともこれまでどおりの給食を

質問　国の交付金を充て、学校給食費支援事業を実施するというが、今後の方向性を聞く。

なお、国の財源がなくなっても保護者負担を増やさず、これまでどおり栄養バランスや量を保った給食の提供を要望する。

答弁　本事業において、食材料費の上昇分を補填する形で支援することにより、保護者負担を引き上げることなく、給食を継続して提供できる。

保育所給食費への支援 予算措置しない理由は

質問　学校給食に係る食材料費の価格高騰に対応する予算を計上しているが、保育所に同予算を計上していない理由を聞く。

なお、必要に応じた財政的支援を要望する。

答弁　公立保育所では、現時点で追加の予算措置がなくとも同水準の給食が提供できること、また、私立保育所は、各施設で給食メニューが異なり、物価高騰分の影響が数値化しづらいため見送った。

◆その他の質問

質問　介護サービス事業所等のサービス提供体制確保事業の目的は。

答弁　コロナ禍においても介護サービスを継続するために必要な施設等の消毒、介護人材確保に係る経費等を支援する。

6/10 賛成多数
渚西臨時保育室を設置
臨時保育室条例の一部改正を可決

今回の改正は、年度途中の転入や育児休業明けなどの保育ニーズへのさらなる対策のため、民営化した渚西保育所跡の園舎を活用し、市内2か所目の臨時保育室を4年秋に設置するものです。

■名称…市立渚西臨時保育室
■位置…渚西2丁目21番1号

Q&A 本会議 質問と答弁

臨時保育室 利用人数の伸び悩み 認知度の低さへ対応は

質問　昨年開設した蹉跎西臨時保育室の利用人数が伸び悩む中での今回の新設を懸念しているが、臨時保育室の認知度の低さにどう対応してきたのか。

なお、保育料も利用に大きな影響を与えているため、同室利用者にも市独自の第2子以降保育料無償化の導入を要望する。

答弁　地域の情報誌等での周知に加え、入所保留となった家庭への入室案内の送付などを行った。

臨時保育室 第2子以降の保育料無償化に必要な費用は

質問　国の保育料無償化対象外の世帯が臨時保育室を利用する場合、認可保育所より負担が大きくなることがあるため、支援が必要と考える。同室へ第2子以降保育料無償化を導入した場合、どの程度の費用を見込むのか。

答弁　0歳から2歳児クラスの約4割が無償になると仮定した場合、昨年度利用実績を基に試算すると、約300万円を見込む。

6/10 満場一致
オンライン会議の開催に関する規定を追加など
附属機関条例の一部改正を可決

今回の改正は、次のとおりです。

①新型コロナ感染症への対応等として開催してきたオンラインの手法を用いた会議について、DX（＊2）推進の観点も踏まえ今後も活用していくことを鑑み、明文化を図るために必要な規定を追加する。

②本市の附属機関である「障害者地域生活支援事業者選定審査会」の担任事務及び委員の委嘱期間を変更する。

◆意見の概要

意見　傍聴を求める市民に対応できるよう、オンライン会議における基準や規定をしっかりと定めるべき。

1面 用語の解説

＊1　キャッチアップ接種…平成9年度～17年度生まれの女性で、HPV（子宮頸がん予防）ワクチンの定期接種を逃した人に対し、令和4年度～6年度公費での接種を提供している。

＊2　DX（Digital Transformation）…「ICTの浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させる」という概念で、新たな価値を創造することを目的に、デジタル技術の駆使によって既存の枠組みを変化させること。

人事案件

■公平委員会委員
議会は、6月21日の本会議で、平松正幸（ひらまつまさゆき）氏を選任することに満場一致で同意しました。任期は6月22日から4年間。

■人権擁護委員候補者
議会は、6月24日の本会議で、岡澤静晃（おかざわじょうこう）氏を推薦することに満場一致で適任と決しました。

永年勤続表彰

5月25日に開催された全国市議会議長会第98回定期総会で、本市議会の前田富枝議員、野口光男議員が市政の振興と発展に対する功績により、15年永年勤続表彰を受けました。

なお、6月10日に本会議場で、議長から2名の議員に対し、表彰状が伝達されました。

暑中お見舞い申し上げます

公職選挙法は、公職にある者が選挙区内の住民または団体に対し暑中見舞い状を出すことを禁止しています。

したがって、この紙面の掲載をもって、御挨拶に代えさせていただきます。

市民の皆様の御理解をお願いいたします。

枚方市議会

9月定例月議会
日程はこちら（随時更新）
9月8日から開催
詳しい日程は、9月1日の議会運営委員会で決定します。

議決結果一覧

会派等所属別議員名（結成順に掲載。（　）は会派等の略称）	意見書：・環境教育の充実及びカーボンニュートラルの達成に向けた学校施設のZEB化のさらなる推進を求める意見書	意見書：・児童・生徒用送迎バス等の安全基準創設を求める意見書	意見書：・船舶免許交付の厳格化と海上交通の安全確保を求める意見書	意見書：・地方公共団体情報システムの標準化を求める意見書	意見書：・ギャンブル等依存症防止のための適切な対策を求める意見書	意見書：・男女の賃金格差の是正を求める意見書	意見書：・物価の高騰から暮らしを守るための消費税減税を求める意見書	意見書：・全てのケア労働者の大幅賃上げを求める意見書	意見書：・最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書	意見書：・消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書	意見書：・「大阪・夢洲地区特定複合観光施設区域の整備に関する計画」を承認しないよう求める意見書	その他：・専決事項の報告（和解案の受諾）	3年度繰越計算書：・一般会計繰越明許費	3年度繰越計算書：・水道事業会計予算	3年度繰越計算書：・水道事業会計継続費	3年度繰越計算書：・病院事業会計予算	3年度繰越計算書：・下水道事業会計予算	3年度繰越計算書：・下水道事業会計継続費	契約：・令和4年度東部清掃工場定期補修工事請負契約締結	契約：・市立禁野小学校整備事業（設計・施工一括発注）請負契約締結	契約：・長尾杉線（杉工区）道路整備工事（その2）請負変更契約締結	契約：・牧野長尾線（7工区）・長尾杉線（長尾工区）道路整備工事請負契約締結	契約：・長尾杉線（杉工区）道路整備工事（その3）請負契約締結	契約：・長尾杉線（杉工区）道路整備工事（その4）請負契約締結	外郭団体経営状況：・枚方市土地開発公社（4年度事業計画）	外郭団体経営状況：・公益財団法人枚方市スポーツ協会（4年度事業計画）	人事案件：・公平委員会委員の選任の同意	人事案件：・人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること	条例の一部改正：・消防団員等公務災害補償条例	条例の一部改正：・市税条例等	条例の一部改正：・附属機関条例	条例の一部改正：・臨時保育室条例	条例の一部改正：・都市計画法に基づく市街化調整区域内における開発行為等の許可に関する条例	条例の一部改正：・都市公園条例及び附属機関条例	条例の一部改正：・自転車等の放置防止に関する条例	4年度補正予算：・一般会計補正予算（第3号）	4年度補正予算：・一般会計補正予算（第4号）	4年度補正予算：・水道事業会計補正予算（第1号）	議決結果一覧
日本共産党議員団（共　産） 堤　幸子、広瀬ひとみ、野口光男、松岡ちひろ	否決	否決	否決	否決	否決	否決	否決	否決	否決	否決	否決	聴取	聴取	聴取	聴取	聴取	聴取	聴取	可決	可決	可決	可決	可決	可決	聴取	聴取	適任	同意	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	共産
連合市民の会（連　合） 西田政充、野村生代、八尾善之、奥野美佳、番匠映仁	否決	否決	否決	否決	否決	否決	否決	否決	否決	否決	否決	聴取	聴取	聴取	聴取	聴取	聴取	聴取	可決	可決	可決	可決	可決	可決	聴取	聴取	適任	同意	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	連合
大阪維新の会 枚方市議会議員団（維　新） 鍛治谷知宏、岩本優祐、木村亮太、泉　大介、岡市栄次郎、門川紘幸、小池晶子	否決	否決	否決	否決	否決	否決	否決	否決	否決	否決	否決	聴取	聴取	聴取	聴取	聴取	聴取	聴取	可決	可決	可決	可決	可決	可決	聴取	聴取	適任	同意	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	維新
公明党議員団（公　明） 上野尚子、有山正信、山口　勤、大地正広、藤田幸久、丹生真人、田中優子、一原明美	否決	否決	否決	否決	否決	否決	否決	否決	否決	否決	否決	聴取	聴取	聴取	聴取	聴取	聴取	聴取	可決	可決	可決	可決	可決	可決	聴取	聴取	適任	同意	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	公明
自由民主党議員団（自　由） 漆原周義、田口敬規、加藤　治	－	－	－	－	－	－	4	4	4	4	4	4	－	－	－	－	－	－	4	4	4	－	－	－	4	4	1	1	－	4	－	1	1	－	－	1	1	1	掲載面
自由民主党枚方創政会（創　政） 前田富枝、長友克由												－	－	－	－	－	－	－	○	○	○	○	○	○	－	－	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	自由
改革市民の会（改　革） 妹尾正信												－	－	－	－	－	－	－	○	○	○	○	○	○	－	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	改革

・　木村亮太議員（大阪維新の会　枚方市議会議員団）は、議長としての立場上、採決に参加していません。

＊1　大地正広議員（公明党議員団）は議長に代わり議事進行を行ったため、採決に参加していません。同会派の他の議員は賛成。